

3 設問別調査結果 [理科]

小学校 [理科]

京都府一児童（公立）

集計結果

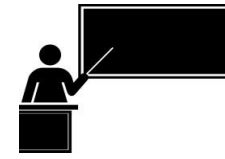
	児童数	学校数	平均正答率
京都府（公立）	10,107	208	59.9
全国（公立）	1,029,828	19,278	60.3

分類・区別集計結果

分類	区分	平均正答率(%)		
		京都府	全国	
枠組み	主として「知識」に関する問題	79.0	78.0	
	主として「活用」に関する問題	56.0	56.2	
学習指導要領の区分等	A区分	物質	58.2	59.8
		エネルギー	52.4	53.1
	B区分	生命	73.0	73.6
		地球	50.1	49.5
評価の観点	自然事象への関心・意欲・態度	80.7	82.1	
	科学的な思考・表現	53.4	54.1	
	観察・実験の技能	69.9	71.1	
	自然事象についての知識・理解	83.8	81.5	
問題形式	選択式	63.4	63.8	
	短答式	79.7	79.4	
	記述式	27.8	28.0	

◇ 「地球」領域で全国平均を上回っている。無解答率は、全ての設問において全国平均を下回っている。

◆ 「物質」「エネルギー」「生命」の各領域において全国平均を下回っている。実験結果を予想したり、結果を基に分析することに課題が見られる。



設問別集計結果

設問番号	設問の概要	領域等	正答率		無解答率	
			府(※)	全国	府	全国
1(1)	野鳥のひなの様子を観察するための適切な方法を選ぶ	生命	80.7	82.1	0.0	0.0
1(2)	鳥の翼と人の腕のつくりについてのまとめから、どのような視点を基にまとめた内容なのかを選ぶ	生命	77.1	76.2	0.1	0.1
1(3)	腕を曲げることのできる骨と骨のつなぎ目を表す言葉を書く	生命	79.7	79.4	3.0	3.8
1(4)	人の腕が曲がる仕組みについて、示された模型を使って説明できる内容を選ぶ	生命	54.6	56.6	0.3	0.4
2(1)	流されてきた土や石を積もらせる水の働きを表す言葉を選ぶ	地球	87.9	83.6	0.1	0.1
2(2)	流れる水の働きによる土地の侵食について、自分の考えと異なる他者の予想を基に、斜面に水を流したときの立てた棒の様子を選ぶ	地球	56.3	55.4	0.2	0.3
2(3)	一度に流す水の量と棒の様子との関係から、大雨が降って流れる水の量が増えたときの地面の削られ方を選び、選んだわけを書く	地球	20.7	20.1	0.7	1.0
2(4)	上流側の雲の様子や雨の降っている所と下流側の川の水位の変化から、上流側の天気と下流側の水位の関係について言えることを選ぶ	地球	59.8	59.8	0.2	0.3
3(1)	風が吹く方向を変えるためにモーターの回転が逆になる回路を選ぶ	エネルギー	63.3	63.5	0.2	0.3
3(2)	回路を流れる電流の流れ方について、自分の考えと異なる他者の予想を基に、検流計の針の向きと目盛りを選ぶ	エネルギー	46.6	47.7	0.4	0.5
3(3)	回路を流れる電流の向きと大きさについて、実験結果から考え直した内容を選ぶ	エネルギー	58.6	59.4	0.4	0.6
3(4)	目的の時間帯だけモーターを回すため、太陽の1日の位置の変化に合わせた箱の中の光電池の適切な位置や向きを選ぶ	エネルギー・地球	40.9	41.9	0.4	0.6
4(1)	ろ過後の溶液に砂が混じっている状況に着目しながら、誤った操作に気付き、適切に操作する方法を選ぶ	物質	69.9	71.1	0.3	0.5
4(2)	海水と水道水を区別するために、2つの異なる実験方法から得られた結果を基に判断した内容を選ぶ	物質	89.2	89.4	0.4	0.6
4(3)	食塩を水に溶かしたときの全体の重さを選ぶ	物質	39.0	42.7	1.0	1.3
4(4)	食塩水を熱したときの食塩の蒸発について、実験を通して導きだす結論を書く	物質・地球	34.8	35.9	6.6	8.9

※府(京都市を除く)の正答率が全国の正答率より低い問題についてはセルの色を で、表示しています。